

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2006-317654

(P2006-317654A)

(43) 公開日 平成18年11月24日(2006.11.24)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
G09F 3/04 (2006.01)	G09F 3/04 C	3E062
B65D 23/00 (2006.01)	B65D 23/00 H	5B035
B65D 23/08 (2006.01)	B65D 23/08 B	
G09F 3/00 (2006.01)	G09F 3/00 M	
G06K 19/06 (2006.01)	G06K 19/00 E	

審査請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 6 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2005-139417 (P2005-139417)
 (22) 出願日 平成17年5月12日 (2005. 5. 12)

(71) 出願人 000003193
 凸版印刷株式会社
 東京都台東区台東1丁目5番1号
 (72) 発明者 中西 義広
 東京都台東区台東1丁目5番1号 凸版印刷株式会社内
 Fターム(参考) 3E062 AA09 AB02 AC02 DA02 DA07
 DA08 JA01 JA08 JB05 JC02
 5B035 BA01 BB08

(54) 【発明の名称】 二次元バーコードを利用したくじ付きシュリンクラベル

(57) 【要約】

【課題】本発明は、内容物の飲料を飲む前では二次元バーコードを読み取ることができずに、飲んだ後に読み取れるようにした二次元バーコードを利用したくじ付きシュリンクラベルを提供するものである。

【解決手段】透明な角型ペットボトル(10)にお茶等を充填した飲料用容器の外側を包むようにしてなるペットボトル用のシュリンクフィルムにおいて、該シュリンクフィルム(12)の適宜な位置に「アタリ」等のくじをコード化し、カメラ付き携帯電話により読み取れる二次元バーコード(15)を設けたことを特徴とする二次元バーコードを利用したくじ付きシュリンクラベルであり、この二次元バーコードの印刷色は、お茶と類似の茶系色或いは濃い色とすることを特徴とするものである。

【選択図】 図1

